

特定調達品目に関する検討方針・課題（案）

1．重点改善品目分科会の設置及び検討について（資料4参照）

平成 20 年度の第 5 回特定調達品目検討会において合意された、重点改善品目候補（案）の中から、平成 21 年度は、以下の 4 分科会を設置することとしたい。

紙類分科会

印刷分科会

クリーニング分科会

繊維製品分科会

2．品目の追加の検討について

（1）平成 21 年度募集の新規提案について

6 月 12 日から 7 月 10 日の約 1 ヶ月にわたり、例年どおり、特定調達品目に係る提案募集を実施したところ（物品・役務及び公共工事）。事業者等から提案された品目に関する内容の確認、とりまとめを早急に開始するところであり、提案内容、検討方針等については、第 2 回検討会において報告予定。

（2）公共工事のロングリスト記載品目について

3．現行の判断の基準の強化・見直しについて（新規提案以外）

（1）文具類・オフィス家具等

文具類

- プラスチックを主要材料とする 16 品目について、市場動向等を勘案しつつ、判断の基準について見直し（再生プラスチック配合率の強化等）を検討
- 平成 20 年度において判断の基準の見直し（古紙パルプ配合率の強化）を予定していた紙を主要材料とする 2 品目については、市場動向、紙類・印刷分科会における検討結果等を踏まえ、適切に対応
- リデュース、リユースの観点から詰め替え製品に係る判断の基準の設定についての可能性の検討

オフィス家具等

- 大部分の材料が金属類である製品の対象範囲の拡大及び数値基準の強化に係る検討

(2) 省エネ法の特定機器

エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）の特定機器のうち判断基準（トップランナー基準）が新たに設定または基準が見直される機器等について、国等の機関の調達状況、基準達成状況等を考慮の上、特定調達品目への追加または判断の基準の見直しを検討

トップランナー基準設定または基準検討中

- ジャー炊飯器、DVD レコーダー（告示済）
- 小型ルーター・L2 スイッチ、大型ルーター・L3 スイッチ、蛍光灯器具・電球形蛍光灯ランプ、テレビ、エアコンディショナー、複写機等、電子計算機及び磁気ディスク装置

多段階評価基準への追加・見直し

- 蛍光灯器具、電気便座（追加）
- 電気冷蔵庫、エアコンディショナー（見直し）

経過措置等

- 電気冷蔵庫のうち定格内容積 141～350 リットルの特例
- 液晶テレビのうち受信機型サイズ 19V 未満の特例
- 電気便座のうち公共向け製品の特例

(3) OA 機器

国際エネルギースタープログラム制度の運用細則が見直され、新たな基準及び測定方法の制定（7月1日施行）に伴う特定調達品目の判断の基準の見直しを検討。なお、見直しの対象となる機器は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機及びデジタル印刷機の8品目。

(4) 複合機

コピー機等やプリンタ、ファクシミリ、スキャナ等については、単一機能の機器から複合機へ市場が転換しているところ。このため、早急な現行の品目の対象範囲及びその判断の基準等に係る検討が必要。なお、検討に当たっては、省エネ法の複写機等（複合機）のトップランナー基準の改定、環境配慮契約法の基本方針の改訂と連携を図る。

(5) 自動車等

トッランナー基準

- 省エネ法の省令・告示改正に伴う 2015 年度の新燃費基準(ガソリン自動車) への対応準備 (JC08 モード)
- 一般公用車用タイヤに係る判断の基準の見直し
- 転がり抵抗の試験方法の国際動向 (ISO28580 として'09 年 8 月発行予定) 及び国内規格化 (ISO28580 をベースに'09 年 12 月を目途に JIS 制定予定) の状況を踏まえ、判断の基準等の見直しを検討

(6) 防災備蓄用品 (食料)

- 缶詰の賞味期限に係る経過措置の終了確認
- アルファ化米・乾パンの賞味期限に係る判断の基準の検討

(7) その他の物品・役務について

その他の物品で検討を実施するもの

- LED 機器の対象範囲の拡大に係る検討 (新規提案を含む)
- 防災備蓄用品の品目の拡大に係る検討
- 冷水機 (飲料用) に係る検討 (ノンフロン化)

その他の役務で検討を実施するもの

- 食堂において使用する食材の環境負荷低減に係る検討
- 自動車整備のエンジン洗浄の判断の基準の見直しに向けた継続的な情報蓄積・検討
- 植栽管理 (敷地内の緑化を含む) 及び害虫駆除の判断の基準の継続的な検討・見直し
- 輸配送の基準に係る検討 (使用される車両の環境負荷低減等)

その他

- カーボンフットプリント表示対象品目の取り扱いの検討
- カーボンオフセットされた品目 (物品や役務) の取り扱いの検討
- 空冷式熱交換器にドレン水又は雨水を利用した省エネルギー補助装置に係る検討
- 省資源化 (リデュース) に配慮された製品の優先調達について検討 (可能な品目については判断の基準等を検討)

4．グリーン購入の推進に関する事項

(1) 環境負荷低減効果について

重点改善品目による効果

- 分科会において検討する重点改善品目による温室効果ガス排出削減をはじめとした環境負荷低減効果について可能な範囲で試算

我が国におけるグリーン購入全体の効果

- グリーン購入の実施による我が国全体の環境負荷低減効果について可能な範囲で試算

(2) グリーン購入の推進について

調達者向ガイドライン及びチェックリストの作成（資料5 参照）

- 調達者が各特定調達品目の調達に当たって確認すべき項目及び基準についてわかりやすくまとめた「グリーン購入の調達者の手引き（仮称）」及びチェックリストの作成

地方公共団体（特に町村）への普及・啓発

- グリーン購入の取組を推進するための考え方や具体的な方法について紹介した「地方公共団体のためのグリーン購入取組ガイドライン」の更新
- 地方ブロック説明会の活用

事業者等への普及・啓発（地方ブロック説明会の活用）

環境配慮契約法と連携した取組の推進

グリーン購入の国際動向調査